



外国出張報告書

平成 25 年 8 月 8 日

1. 出張国名 ガーナ、ブルキナファソ
2. 出張月 平成 25 年 5 月～7 月
3. 出張目的 西アフリカにおける持続的土壌管理のための保全農業作付け体系の確立。: A

4. 成果の概要

ガーナ・ブルキナファソともに、1) 傾斜圃場におけるトウモロコシ・マメ科作物リレー試験、2) 平坦圃場におけるトウモロコシ・マメ科作物リレー試験を継続中である。今回の出張では、傾斜圃場の保守管理を実施した。また、ガーナ4サイトの試験状況の視察と処理を行った。ブルキナファソでは、2サイトでの作付けに立ち会った。また、濁度計のキャリブレーションを実施した。本出張を通じてピジョンピーがガーナで有望であることが明らかになった。